

政策 04 都市機能と豊かな自然が調和した住みよい快適なまちづくり

施策 04 利便性の高い公共交通の確保

9 産業と技術革新の基盤をつくろう



11 住み続けられるまちづくりを



17 パートナーシップで目標を達成しよう



あるべき姿

公共交通が充実し、市民の移動手段が確保されています。

施策の成果状況と評価

指標	市内の交通環境に満足している市民の割合 (%)		【自治振興課】	指標値の注釈	
	後期基準値	78.3		対基準値	● (低下)
指標の動き	R04実績	74.4		対前年度	● (低下)
	R05実績	73.4		目標達成度	● (低下)
	R06実績	72.4			■ (低)
	R07実績				
	R08実績				
	R08目標値	80.0			
	(%)	100 80 60 40 20 0	基準 R04 R05 R06 R07 R08	分析評価	

利用人数等は増えているため、公共交通を利用しにくい地域の方からの評価と考えます。

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 持続性のある生活交通の確保と利用促進

指標	コミュニティバスの年間利用者数(人)		【自治振興課】	対基準値	指標値の注釈	
	後期基準値	347,172			(向上)	業務取得
指標の動き	R04実績	437,500	(人)	(向上)	分析評価	利用者が増加しています。 人の移動が活発化し、コロナ禍前に戻りつつあるものと考えます。
	R05実績	476,214				
	R06実績	480,962				
	R07実績					
	R08実績					
	R08目標値	500,000				

基本事業01 持続性のある生活交通の確保と利用促進

指標	デマンド交通における乗合型の利用比率(%)		【自治振興課】	対基準値	指標値の注釈	
	後期基準値	20.5			(向上)	業務取得
指標の動き	R04実績	32.6	(%)	(向上)	分析評価	ひなちゃんタクシーから乗合タクシーへの移行が進んでいます。 乗合タクシーの認知度が上がっていること、 ひなちゃんタクシーの料金改定、乗合タクシーの2台増台によるものと考えます。
	R05実績	40.4				
	R06実績	51.5				
	R07実績					
	R08実績					
	R08目標値	25.0				

基本事業01 持続性のある生活交通の確保と利用促進

指標	市運営・補助の公共交通における市民1人あたりの市負担額(円)		【自治振興課】	対基準値	指標値の注釈	
	後期基準値	1,695			(低下)	業務取得
指標の動き	R04実績	1,819	(円)	(低下)	分析評価	1人あたりの補助金額は増加しています。 コミュニティバスにおける人件費、燃料代等の増加や、こうのす乗合タクシーの車両2台増加による委託料の増加が原因であると考えます。ひなちゃんタクシーは運賃値上げを実施し、補助金額は減少しました。
	R05実績	1,825				
	R06実績	1,914				
	R07実績					
	R08実績					
	R08目標値	1,732				

基本事業02 駅及び駅周辺の利便性の向上

指標	駅の利便性(バス、タクシー、送迎者への乗降等)に関する満足度(%)		【都市計画課】	対基準値	指標値の注釈	
	後期基準値	79.0			(低下)	業務取得
指標の動き	R04実績	74.2	(%)	(低下)	分析評価	まちづくりアンケートによる数値は若干低下了。 市内の3駅の駅前広場の整備はおおむね完了し、利便性は向上していますが、特に大きい変化がないため低下したと考えられます。
	R05実績	72.2				
	R06実績	70.5				
	R07実績					
	R08実績					
	R08目標値	80.0				